



## 2021年3月期 決算短信[日本基準](連結)

2021年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社はるやまホールディングス

コード番号 7416 URL <http://www.haruyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 治山 正史

問合せ先責任者 (役職名) 総合管理グループ長 CFO

(氏名) 西山 剛生

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

TEL 086-226-7101

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2021年3月期	百万円 38,220	% △24.4	百万円 △3,687	% —	百万円 △3,017	% —	百万円 △4,880	% —
2020年3月期	50,582	△8.9	376	△79.4	639	△70.3	402	—

(注)包括利益 2021年3月期 △4,925百万円 (—%) 2020年3月期 310百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
2021年3月期	円 銭 △298.92	円 銭 —	% △15.4	% △5.2	% △9.6
2020年3月期	24.70	24.62	1.1	1.1	0.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2021年3月期	百万円 57,934	百万円 31,626	% 54.6	円 銭 1,935.61
2020年3月期	60,275	36,797	61.0	2,254.37

(参考) 自己資本 2021年3月期 31,619百万円 2020年3月期 36,789百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
2021年3月期	百万円 △4,196	百万円 △674	百万円 4,577	百万円 11,813
2020年3月期	1,587	△1,001	△21	12,106

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.50	円 銭 15.50	百万円 252	% 62.7	% 0.7
2021年3月期	—	0.00	—	15.50	15.50	253	—	0.7
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)2022年3月期の配当予想については、現時点では未定としております。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円 43,000	% 12.5	百万円 100	% —	百万円 350	% —	百万円 100	% —	円 銭 6.13

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一 社 (社名) 、 除外 一 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

	2021年3月期	16,485,078 株	2020年3月期	16,485,078 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	149,214 株	2020年3月期	166,014 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	16,325,710 株	2020年3月期	16,307,895 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) キャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11
4. その他 .....	12
役員の異動 .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大によって2020年4月に1度目の緊急事態宣言が発出され、感染拡大防止のための休業要請やテレワークの促進等、経済活動が著しく制限された時期がありました。その後は収束の傾向にありましたが、年末年始にかけて感染第3波が広がり、再度緊急事態宣言が発出されるなど、先行き不透明な状態が続いております。

このような環境の下で、当社グループにおきましては、『健康』をキーワードとした事業展開を中心として差別化戦略を展開してまいりました。具体的には、ビジネスパーソンが健康・快適に働くよう、『洗えるスーツ』やストレッチ性の高いセットアップスーツ等の機能性の高い商品を拡充してまいりました。また、当社グループのワイシャツ部門におけるヒット商品である完全ノーアイロンの『i-Shirt(アイシャツ)』が、テレワークにおいてもきちんと見えて、着心地も楽とご好評いただき、累計販売枚数600万枚を突破いたしました。

一方で、外出自粛が求められるなか、ご自宅からお買い物ができるオンラインショップの機能拡充に取り組み、物流体制の見直しにより納期を短縮し、さらに、店舗で商品を受け取りができるようにするなど、お客さま満足度と利便性を高めることにも努めてまいりました。さらに、オンラインショップサイトに、当社従業員のスタッフコーディネート写真を掲載し、お客さまにコーディネートのイメージを実感いただくことで、より安心してお買い物が出来るように注力してまいりました。

当社グループでは今後も、お客様のニーズに対応した商品開発や、便利にお買い物が出来る仕組みづくりなどを通じて、顧客満足度の向上を目指してまいります。

店舗数に関しましては、グループ全体で3店舗新規出店した一方で、22店舗を閉店した結果、当連結会計年度末の総店舗数は445店舗となりました。

なお、当社グループは衣料品販売事業以外に広告代理業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

これらの結果、当連結会計年度におきましては、売上高382億2千万円（前年同期比24.4%減）となりました。利益面は、営業損失36億8千7百万円（前年同連結会計年度は営業利益3億7千6百万円）、経常損失30億1千7百万円（前年同連結会計年度は経常利益6億3千9百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失48億8千万円（前年同連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益4億2百万円）の結果となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、主に未収入金が1億6千1百万円増加した一方で、商品が4億3千9百万円減少したことや現金及び預金が2億9千9百万円減少したこと等の理由により、流動資産が5億9千1百万円減少いたしました。効率的な設備投資や減価償却費により有形固定資産が21億4千5百万円減少した一方で、繰延税金資産が7億3千4百万円増加したことなどで固定資産は17億4千9百万円減少しました。その結果、総資産は前連結会計年度末に比べて23億4千万円減少し、579億3千4百万円となりました。

負債につきましては、借入金が48億2千3百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が20億6千6百万円減少したことや、未払金が5億1千2百万円減少したこと等の理由により、前連結会計年度末に比べて28億2千9百万円増加し、263億7百万円となりました。純資産につきましては、2億5千2百万円の期末配当に加え、親会社株主に帰属する当期純損失が48億8千万円あったことなどから、前連結会計年度末に比べ51億7千万円減少し、316億2千6百万円となりました。

## (3) キャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2億9千3百万円減少し、118億1千3百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は41億9千6百万円（前年同期は15億8千7百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純損失を54億6千6百万円計上したこと、仕入債務の減少額が20億6千6百万円あったこと、売上債権の増加額が1億5千3百万円あった一方で、減価償却費の計上が12億1千7百万円あったこと、減損損失の計上が19億2千9百万円あったこと、たな卸資産の減少額が4億1千1百万円あったことなどによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億7千4百万円（前年同期比32.6%減）となりました。これは主に新規出店・既存店の改装等による有形固定資産の取得及び差入保証金の差入による支出が6億3千7百万円あったこと、投資有価証券の取得による支出が1億5百万円あった一方で、差入保証金の回収による収入が5億5千1百万円あったことなどによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は45億7千7百万円（前年同期は2千1百万円の使用）となりました。これは主に長期借入による収入が64億6千万円あった一方で、長期借入金の返済による支出が17億2千6百万円あったことに加え、配当金の支払額が2億5千3百万円あったことなどによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率（%）	60.2	61.0	54.6
時価ベースの自己資本比率（%）	23.0	20.1	19.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	1.39	4.29	△2.77
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	215.7	89.9	△153.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. いざれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用してあります。
4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利息支払額については、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの感染拡大により、4月に再度緊急事態宣言が発出されるなど収束時期が不透明な状況にあります。同ウイルスのワクチン接種開始などがあるものの、2022年3月末程度まで影響が続く可能性も踏まえ、慎重な見方により今後の見通しを策定しております。こうしたなか当社グループでは、引き続き『健康』を基軸にはるやまブランドの価値を高めることで、競合他社との差別化を図ってまいります。

次期の業績につきましては、売上高430億円（前年同期比12.5%増）、営業利益1億円（前年同連結会計年度は営業損失36億8千7百万円）、経常利益3億5千万円（前年同連結会計年度は経常損失30億1千7百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益1億円（前年同連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失48億8千万円）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成いたしますが、国際会計基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,112,446	11,813,268
受取手形及び売掛金	116,964	134,083
商品	13,099,762	12,660,074
貯蔵品	33,209	61,386
未収入金	3,714,923	3,876,917
未収還付法人税等	277,235	—
その他	873,390	1,090,996
貸倒引当金	△57,603	△57,556
流動資産合計	30,170,329	29,579,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,567,135	30,449,646
減価償却累計額	△26,784,775	△27,233,384
建物及び構築物（純額）	4,782,360	3,216,261
車両運搬具	17,202	10,816
減価償却累計額	△16,737	△10,816
車両運搬具（純額）	464	0
工具、器具及び備品	4,457,154	4,138,323
減価償却累計額	△3,584,002	△3,741,037
工具、器具及び備品（純額）	873,152	397,286
土地	11,293,912	11,198,671
リース資産	326,154	129,759
減価償却累計額	△301,127	△110,821
リース資産（純額）	25,026	18,937
建設仮勘定	5,720	3,772
有形固定資産合計	16,980,636	14,834,929
無形固定資産		
のれん	306,332	191,457
その他	669,845	944,237
無形固定資産合計	976,177	1,135,695
投資その他の資産		
投資有価証券	580,555	640,076
長期貸付金	394,261	387,083
繰延税金資産	3,706,606	4,440,907
差入保証金	7,153,286	6,643,035
その他	314,431	274,641
貸倒引当金	△1,055	△1,055
投資その他の資産合計	12,148,086	12,384,689
固定資産合計	30,104,900	28,355,315
資産合計	60,275,229	57,934,485

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,834,016	6,767,590
短期借入金	500,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,692,086	2,415,238
リース債務	23,789	7,810
未払金	2,747,412	2,235,276
未払法人税等	101,771	116,735
ポイント引当金	715,039	480,991
賞与引当金	5,800	6,400
店舗閉鎖損失引当金	55,802	400,386
資産除去債務	22,656	561,356
その他	1,066,555	898,717
流動負債合計	15,764,929	14,490,502
固定負債		
長期借入金	4,590,810	8,591,164
リース債務	4,948	10,616
退職給付に係る負債	1,483,572	1,484,343
資産除去債務	1,232,424	1,362,469
長期預り保証金	382,386	351,266
その他	18,724	17,269
固定負債合計	7,712,867	11,817,130
負債合計	23,477,797	26,307,633
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,991,368	3,991,368
資本剰余金	3,862,125	3,862,125
利益剰余金	29,081,972	23,939,386
自己株式	△179,853	△161,653
株主資本合計	36,755,612	31,631,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,584	△11,432
繰延ヘッジ損益	52	51
その他の包括利益累計額合計	33,636	△11,380
新株予約権	8,183	7,007
純資産合計	36,797,432	31,626,852
負債純資産合計	60,275,229	57,934,485

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	50,582,573	38,220,683
売上原価	21,483,385	17,032,352
売上総利益	29,099,187	21,188,330
販売費及び一般管理費	28,722,697	24,875,777
営業利益又は営業損失(△)	376,490	△3,687,447
営業外収益		
受取利息	5,661	5,616
受取配当金	15,693	8,430
受取地代家賃	410,380	399,220
助成金収入	—	378,882
その他	115,052	97,451
営業外収益合計	546,788	889,601
営業外費用		
支払利息	18,023	27,814
賃貸費用	193,084	172,141
その他	73,129	19,643
営業外費用合計	284,237	219,600
経常利益又は経常損失(△)	639,041	△3,017,446
特別利益		
投資有価証券売却益	17,500	—
固定資産売却益	—	30,909
新株予約権戻入益	175	—
特別利益合計	17,675	30,909
特別損失		
固定資産除売却損	115,608	67,886
減損損失	200,352	1,929,922
店舗閉鎖損失引当金繰入額	17,556	386,544
その他	12,181	95,932
特別損失合計	345,699	2,480,285
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	311,017	△5,466,823
法人税、住民税及び事業税	154,813	141,316
法人税等調整額	△246,654	△728,130
法人税等合計	△91,841	△586,814
当期純利益又は当期純損失(△)	402,858	△4,880,009
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	402,858	△4,880,009

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	402,858	△4,880,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92,357	△45,016
繰延ヘッジ損益	△326	△0
その他の包括利益合計	△92,684	△45,017
包括利益	310,174	△4,925,026
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	310,174	△4,925,026

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,991,368	3,862,125	28,940,373	△195,945	36,597,921
当期変動額					
剰余金の配当			△252,715		△252,715
親会社株主に帰属する当期純利益			402,858		402,858
自己株式の取得				△50	△50
自己株式の処分			△8,544	16,143	7,599
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	141,598	16,092	157,691
当期末残高	3,991,368	3,862,125	29,081,972	△179,853	36,755,612

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	125,941	379	126,320	9,401	36,733,643
当期変動額					
剰余金の配当			—		△252,715
親会社株主に帰属する当期純利益			—		402,858
自己株式の取得			—		△50
自己株式の処分			—		7,599
連結子会社株式の取得による持分の増減			—		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△92,357	△326	△92,684	△1,218	△93,902
当期変動額合計	△92,357	△326	△92,684	△1,218	63,789
当期末残高	33,584	52	33,636	8,183	36,797,432

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,991,368	3,862,125	29,081,972	△179,853	36,755,612
当期変動額					
剩余金の配当			△252,945		△252,945
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△4,880,009		△4,880,009
自己株式の取得					—
自己株式の処分			△9,631	18,199	8,568
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	△5,142,586	18,199	△5,124,386
当期末残高	3,991,368	3,862,125	23,939,386	△161,653	31,631,226

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	練延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	33,584	52	33,636	8,183	36,797,432
当期変動額					
剩余金の配当			—		△252,945
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			—		△4,880,009
自己株式の取得			—		—
自己株式の処分			—		8,568
連結子会社株式の取得による持分の増減			—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△45,016	△0	△45,017	△1,176	△46,193
当期変動額合計	△45,016	△0	△45,017	△1,176	△5,170,580
当期末残高	△11,432	51	△11,380	7,007	31,626,852

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	311,017	△5,466,823
減価償却費	1,176,306	1,217,345
減損損失	200,352	1,929,922
のれん償却額	114,874	114,874
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△55,065	△234,047
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,839	△47
事業譲渡損失引当金の増減額(△は減少)	△229,455	—
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△21,131	344,583
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,811	771
受取利息及び受取配当金	△21,355	△14,047
支払利息	18,023	27,814
長期貸付金の家賃相殺額	6,000	6,439
投資有価証券売却損益(△は益)	△17,500	—
固定資産除売却損益(△は益)	30,394	△20,953
売上債権の増減額(△は増加)	942,451	△153,320
たな卸資産の増減額(△は増加)	△207,400	411,510
仕入債務の増減額(△は減少)	90,434	△2,066,280
その他	△484,575	△418,726
小計	1,870,022	△4,320,984
利息及び配当金の受取額	16,757	9,432
利息の支払額	△17,663	△27,408
法人税等の支払額	△640,943	142,202
法人税等の還付額	359,251	—
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,587,424</b>	<b>△4,196,758</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	10,200	5,500
投資有価証券の取得による支出	—	△105,799
投資有価証券の売却による収入	17,500	—
事業譲渡による収入	150,000	—
有形固定資産の取得による支出	△860,437	△583,023
有形固定資産の売却による収入	—	86,772
長期貸付けによる支出	△930	△1,050
長期貸付金の回収による収入	1,140	3,224
差入保証金の差入による支出	△124,213	△54,403
差入保証金の回収による収入	203,956	551,652
関係会社貸付けによる支出	△35,000	△20,000
その他	△363,271	△557,604
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,001,056</b>	<b>△674,731</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	100,000
長期借入れによる収入	2,350,000	6,460,000
長期借入金の返済による支出	△1,951,180	△1,726,265
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△79,199	△10,311
セールアンド割賦バック取引による支出	△94,798	—
自己株式の取得による支出	△50	—
ストックオプションの行使による収入	6,381	7,392
配当金の支払額	△252,659	△253,003
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△21,506</b>	<b>4,577,812</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	564,861	△293,677
現金及び現金同等物の期首残高	11,542,084	12,106,946
現金及び現金同等物の期末残高	12,106,946	11,813,268

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）及び当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

当社グループにおける報告セグメントは衣料品販売事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,254円37銭	1,935円61銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	24円70銭	△298円92銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	24円62銭	—

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	402,858	△4,880,009
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	402,858	△4,880,009
普通株式の期中平均株式数(株)	16,307,895	16,325,710
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	53,818	38,187
(うち新株予約権(株))	(53,818)	(38,187)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### 役員の異動

###### (1) 代表取締役の異動

- ・新任代表取締役候補

代表取締役社長 中村 宏明

- ・退任予定代表取締役

取締役会長 治山 正史（現 代表取締役社長）

###### (2) その他の役員の異動

- ・新任監査役候補

（非常勤）監査役 光岡 敬一

（注）光岡 敬一は、社外監査役の候補者であります。

- ・退任予定監査役

（非常勤）監査役 岡田 弘

###### (3) 予定日

2021年6月29日